

☆イトオテルミー療法について☆

☆イトオテルミー療法とはどんな療法？

からだにぬくもりと刺激を与えることで、自然治癒力に働きかけ、病気の予防、疲労回復、健康増進を図る温熱刺激療法です。

使い方は、冷温器の内管にテルミー線を装着し、テルミー線を点火して外管に挿入します。

冷温器 2 本を 1 セットにして体表を摩擦します。

☆効果、効能

疲労回復、血行をよくする、筋肉のこりをほぐす、筋肉の疲れをとる、神経痛、筋肉痛の痛みの緩解、胃腸の働きを活発にする、アトピー性皮膚炎の改善・喘息の発作等の緩和・アンチエイジング効果・・・

☆特徴

*テルミーのぬくもりは、優しくおだやかです。

*こどもからお年寄りまで、家庭で簡単にかけ合いができ、自分自身でもかけられます。

*副作用がなく、医薬品との併用も差し支えありません。

☆由来と沿革

イトオテルミー療法は伊藤金逸医学博士が 1929 年（昭和 4 年）に発明した約 80 年の歴史を持つ民間療法です。伊藤金逸博士は京都府立医学専門学校（現、京都府立医科大学）を卒業後、東京帝国大学精神医学教室に入局し、約 20 年に渡る研究、実験を経て、イトオテルミー療法を発明しました。

イトオテルミーの「イトオ」は伊藤金逸博士の姓を由来に持ち、また「テルミー」はギリシャ語で「温熱を利用した療法」を意味しています。

☆イトオテルミー療法は、身体の様々な症状に対して適用されます。

*健康維持のテルミー

*病気を未然に防ぐために、日々、全身にテルミーをかけることが健康維持につながります。

*自然治癒力を最大限に引き出す温熱刺激療法

*イトオテルミー療法はもともと家庭で自分や家族の健康維持ができるようにと考えられました。

慢性的な肩こり、生理痛、頭痛、腰痛、だるさなどの症状は、毎日テルミーを続けることが最も効果的な治療方法です。

ご家庭にテルミーがあれば、他にも風邪のひき始めや擦傷や打ち身、ねん挫、火傷などのちょっとした怪我にも手軽に対処できます。

第三者へ治療をするには療術の資格が必要ですが、自分、家族にテルミーをするのには特に資格は必要ありません。使い方の練習をすれば誰でもできます。

☆代表的な適応症状

全身症状 発熱、微熱の継続、不眠、疲労、むくみ、冷え、二日酔い

頭・顔の症状 頭痛、目の疲れ、鼻がつまる

胃腸の症状 胃のもたれ、便秘、下痢

首・肩・腰の症状 肩のこり、腰痛 手・足の症状 肘の痛み、手首の痛み、膝の痛み
皮膚の症状 皮膚のかゆみ、吹き出もの 心が関係する症状 イライラする、食欲不振
外傷 すり傷、切り傷 婦人科疾患 不妊症 目いぼ

冷温器を使って、摩擦（なでる）や点擦（指圧のように圧をかける）の方法によってからだにぬくもりと刺激を与えることで、自然治癒力に働きかけ、病態の改善、病気の予防、疲労回復、健康増進を図る温熱刺激療法です。

☆血行を良くする、筋肉の疲れを取る、胃腸の働きを活発にする、などの効果がありますが、テルミーの効果は症状・状況により個人差があります。

☆スポーツなどの筋肉疲労や傷害などにも、テルミーをかけることによって早く回復します。

☆妊婦さんや赤ちゃんにもテルミーを

*妊娠中ならテルミーをかけることによって、心身のケアや妊娠中のトラブルを予防・解消できます。

*赤ちゃんもできます。（便秘、ぐずる、皮膚の湿疹など）

*出産後の疲労回復、乳腺炎・子宮の回復・・・

*不妊症の治療としても、効果が期待出来ます。

☆お手当法としてもテルミーは最適です。

家庭に器具が1セットあれば、いつでも迅速・手軽にお手当出来ます。

急性の症状には即効性があります。

テルミー線の成分は7種類の薬草で出来ています。100%天然自然な成分なので安心して使用出来ます。

☆家庭でテルミーを使うには会員になる必要があります。

*器具を購入し、家庭でテルミーをするには、イトオテルミー親友会にご入会して、器具の使い方の説明と講習を受ける必要があります。

*イトオテルミー親友会の入会費 43,400 円です。 ※2014 年現在

入会費にはイトオテルミー器具一式と指導3回、会報（年4回発行）、会員書、年会費 3,000 円が含まれます。

年会費 3,000 円は毎年納付して頂きます。

イトオテルミー親友会ホームページはこちら→<http://www.ito-thermie.or.jp/contact/>



テルミーについて詳しく知りたい方はお気軽にご連絡ください。

治療の予約も下記の連絡先をお願いします。

<全身テルミー 約30分> 男性¥3,500（税別）女性¥3,000（税別）

（連絡先） 山口県下関市豊浦町大字宇賀7840-1

マクロビオティックサロン F&T 静間文江 TEL090-2801-7631